



鹿田小だよ！

元気いっぱい 勉強こつこつ 親切ハートの
岡山市立鹿田小学校

令和6年4月18日
第2号

156名の1年生 入学おめでとう！



先週、4月11日に令和6年度の入学式を行いました。

今年は156人の新1年生を迎えることができました。当日は良いお天気に恵まれました。校庭にはたくさんのチューリップやビオラ、パンジーなどがきれいに咲いて、入学をお祝いしているようでした。

在校生みんなで心をこめてつくった掲示物で、校舎内も彩られ1年生を心待ちにしている雰囲気伝わってきました。

12日の朝に校門に立って交通安全の見守り活動をしておりましたが、お家の方と一緒にだったり、兄弟に連れて来てもらったりしながら元気に登校している姿が見られました。3時間目の授業後は地域のボランティアさんのお世話になりながら下校する姿も見られました。身体よりもランドセルの方が大きい様子がなんととも初々しく、愛らしさいっぱいかわいらしく思いました。17日（水）には給食も始まりました。小学校生活初めての給食、今年はお赤飯と春野菜のもの、えびのこはく揚げ、いちごでした。（去年はカレーでした。今年のカレーは18日です。）将来の鹿田小を背負って立つ1年生です。保護者の皆様、地域の皆様どうぞよろしくお願いいたします。



（写真上は入学式での担任紹介の場面、下は最初の下校の様子です。）

1年生の給食もはじまりました。



17日から1年生の給食も始まりました。上にも書きましたが、入学・進級をお祝いする意味でお赤飯でした。

このメニューは1年生にとってはハードルが高いものだったようです。というのも、お赤飯にかける「ごま塩」、「牛乳のふた」、「いちごのへた」、「えびのしっぽ」と4つも分けなければいけないものがあったからです。担任や岡スタの先生が一つ一つについてわかりやすく説明を加えながら、給食を食べていました。15日（月）には5、6年生により委員会活動も始まりました。また、18日（木）には2～5年生には岡山市学力アセスが、6年生には全国学力学習調査もあります。保護者の皆様には学級懇談への出席もお願いしているところです。お忙

しい時にご無理を申し上げますが何卒よろしくお願いいたします。（裏面もごらんください）

本年度の学校教育基本計画です。

昨年度の学校教育基本計画をもとに、少し修正を加えました。学校教育目標は昨年度見直しをしたばかりなので継続していくこととしています。図の中ほどの3つの丸の中に知・徳・体の指導の重点を示しています。外国語やパソコンを使い、自ら課題を見つけ、友達とともに学び合い、解決していく。そして、健康に関する意識や知識をもって、自らの体力向上に励む、そういった子どもの育成をイメージしています。

「元気いっぱい 勉強こつこつ 親切ハートの鹿田っ子」は先輩方から受け継がれた生活信条として、児童の中に浸透しており、今年もよい効果を発揮できると考えています。

また、図の一番下、教師の姿勢を「あったか先生」という言葉でまとめました。鹿田の先生たちは、あたたかく子どもに寄り添い、見守って指導していくという思いをわかりやすい言葉にしてみました。図の矢印は希望や夢に向かっていく子どもたちを表しています。



岡山市立鹿田小学校 令和6年度 学校教育基本計画



岡山っ子育成条例
岡山市教育振興基本計画・岡山市教育大綱

学校教育目標

心身ともに豊かで 学び合う力を備え 世界にはばたく子どもを育てる

児童の生活信条

元気いっぱい 勉強こつこつ 親切ハートの鹿田っ子

自分が好き 友達が好き 鹿田が好き

自ら課題を見つけ粘り強く 学び合う子

- 主体的・対話的で深い学びの授業づくり
- 知識・技能の確実な定着
- 教師の専門性を生かした教科担任制
- ICT機器の活用、外国語等の充実
- 話し合い活動の充実

思いやりをもち 支え合う子

- 道徳や学校行事等により
人権尊重の意識を高める
- ESDの視点を大切にした
地域体験活動の実施
- 学習形態の工夫による学び合い
の意識の定着

健康や安全に気を配り体を動かす たくましい子

- よりよい生活習慣の定着
- 体力・健康・安全意識の向上
- 挑戦する気持ちや態度の育成



連携と協働

地域協働学校の推進 ～積極的な情報発信・情報共有～

- | | | |
|---------------------------|--|---|
| ○地域に開かれた学校
■学校運営協議会 | ○保護者との協働
■PTA活動との連携
■教育相談
■学習・生活アンケート | ○幼小小中の連携強化
■保育・授業の参観
■めざす子ども像の共有・検証 |
| ○地域諸団体との連携
■地域人材の活用・交流 | | ○外部人材・機関の活用
■専門家・専門機関 |

「あったか先生」

学校は安心してまちがえていい場所という意識をもち、子どもへ接する教職員

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| ○一人一人の児童の思いや行動に寄り添った指導 | ○子どもの命の安全・安心を大切にした指導 |
| ○児童の考えを大切にして、児童が主体となる授業 | ○大人として手本となる振る舞いや態度を大切にする。 |